

第 54 回全日本学生弓道遠的選手権大会 実施判断について【前日 14 時報】

全日本学生弓道連盟

執行委員長 井上由一郎

2023 年インカレ遠的大会の実施について、全日本学生弓道連盟規約第 50 条の 3 に基づき、選手監督必携で周知の通り、前日 23 日 14 時時点での判断をお知らせいたします。

判断内容

明日午前 6 時時点で、短縮実施か中止の判断を行います。

通常形式での実施は行いません。

短縮実施の形式は以下のとおりです。

男女とも

予選：2 射皆中で通過とする

決勝射詰：5 射目まで 1m 的、6 射目以降は 79cm 的を使用する

判断理由

気象庁 23 日 11 時発表の予報によれば、「くもり 時々 雨 所により 雷を伴い 激しく降る」となっています。

本大会は、完全に屋外での実施となり、降雨時には弓具が濡れる等、大会の実施が困難となります。上記気象状況においては、競技を一時中断するおそれがあり、通常形式では予定されている大会日程を全て終えることは難しいと判断しました。よって、通常形式での実施は行いません。

一方、明日の日中を通じて雨が降るという予報ではなく、当日の降雨時間の長短によっては短縮日程での実施ができる可能性があるかと判断しました。よって、短縮日程での実施の可否については、現時点の予報よりも確度の高い予報情報を基に、明日 6 時時点で判断することといたします。

欠席確認フォームについて

繰り返しにはなりますが、通常形式での実施は行いません。

また、グラウンドで実施するため、矢羽が泥で汚れる等、弓具が汚損する可能性があります。

欠席を希望される方は、下記フォームに回答してください。

可能な限り【24 日午前 4 時】までにご回答ください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdsFIUuz5_OFDe4kneFotQaTP_dz4qglQ8wx6nXJETzPOau-g/viewform